

新型
コロナウイルス
感染症予防

「人との距離確保」「マスク着用」「手洗い」習慣 新しい生活様式の実践を!!

今回の緊急事態宣言の解除を受けて、市は「市民の皆さまの健康と命」を守りながら、「市内経済活動」の回復に向けた第一歩を踏み出します。

皆さまのご協力により、市内での感染者は確認されていませんが、感染症が終息し、完全安心な状態になったわけではなく、一人ひとりの気持ちや行動が緩むと感染が再び拡大する恐れがあります。

事業者の皆さまには、事業の再開にあたっては「感染予防対策」を徹底いただくとともに、市民の皆さまには、新型コロナウイルスが身の回りに存在していることを意識し、基本的な感染予防対策(新しい生活様式)を習慣づけていただきますようお願いいたします。

国が示している「新しい生活様式」の実践例(抜粋)は次のとおりです。一人ひとりがこの「新しい生活様式」を習慣づけることで感染症から身を守るとともに、安心して暮らせる社会を作っていきましょう。

感染防止の3つの基本

- ①人との間隔は、できるだけ2m(最低1m) 空け、3密(密閉空間・密集場所・密接場面)を回避
- ②症状がなくてもマスクを着用
- ③手洗いは、こまめに30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒液の使用も可)



新しい生活様式のポイント

体調の悪い方は 自宅で休みましょう

体調が悪いと、せっかくの楽しい時間も辛くなるだけでなく、周りの大切な人にも迷惑をかけます。しっかりと休んで、体調を整えましょう。



こまめな手洗い マスクの着用

食事の前や外出した後、トイレの後、不特定多数の触れる部分に触った後などは、こまめな手洗いや手指のアルコール消毒を行いましょう。石けんがなくても流水だけでも効果があります。



定期的な換気で空気 も気持ちリフレッシュ

とにかく換気は大切。ウイルスが留まらないよう1時間ごとに10分程度の換気を定期的に行いましょう。

また、エアコンの使用も控えましょう。



大人数でテーブルを 囲まないようにしましょう

4~5人くらいの少人数が望ましく、人数が多い場合は少人数でテーブルを分けましょう。



食事は大皿を避けて お一人盛りで

箸やトングなどの共用を行わないためにも、お一人盛りが良いです。大皿の場合は小皿を用意し、予め取り分けましょう。

グラスやおちょこの回し飲みは避けましょう。



着席する位置や 間隔に注意しましょう

対面で座らず、横並びで座るのが良いです。対面の場合は互い違いにするなどし間隔をあげましょう。

